テストマネジメントをシンプルに。 テストチームをスマートにするテストマネジメントクラウド。



Quality Forward

QualityForwardのコンセプト



VERISERVE

テストマネジメントをシンプルに。 テストチームをスマートに。

超高速UI

大規模テストへの対応

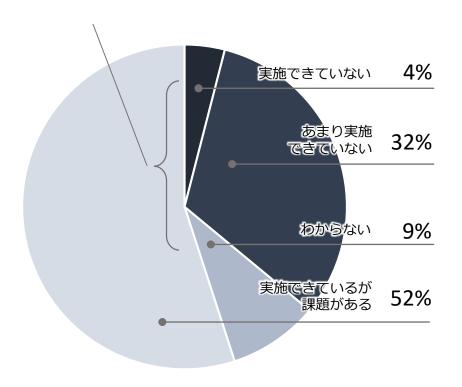
高度なテストマネジメント

『QualityForward』は、株式会社ベリサーブが開発したテストマネジメントクラウドです。あらゆる現場のテストマネジメントにまつわる定量データ集計や、グラフ作成、チャート作成等の定型作業を劇的に軽減し、チームとテストマネージャによるスマートなテストフェーズの進行を可能にします

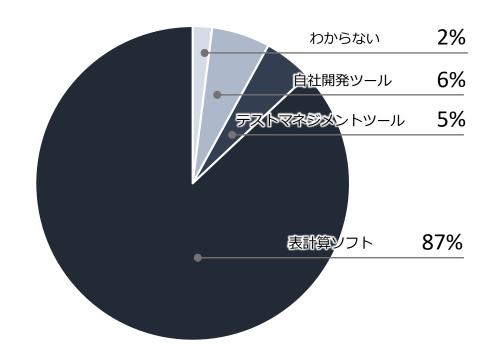
テストマネジメントの実情



テストマネジメントの実施自体に課題が ある企業は約半数にも上る



実施に課題があると答えた企業の80%以上が表計算ソフトを利用

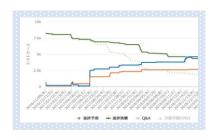


2018年SQiPシンポジウムランチセッションアンケートより(n = 176)

テストマネジメントツールの優位性



表計算ソフト等に対する一般的なテストマネジメントツールの優位性には以下のようなものがあります



テストマネジメントに求められる必要な集計、グラフが一式揃っている

テストマネジメントの基本的なツールである、テストの実行状況、テスト結果別の割合、 テストケース消化&バグ検出の収束曲線、日次の実績推移表等テストマネージャが日々利用するツールが 最初から組み込まれており、それらは特に何も設定しなくても瞬時に同期されます。



テスト、開発エンジニアが複数人同時に利用可能

テストマネジメントツールは通常サーバ&クライアント、あるいはクラウドサービスとして提供され、 複数人による同時、並列に作業を行うことが可能です。また、開発チームはテストケースやテストレポート にいつでもアクセス可能です。



テストケース資産、テスト結果資産の効率的な管理が可能

テストエンジニアによって開発されたテストケース、およびテスト実行の結果は現在の品質を知り、未来の プロジェクトを効率化する重要な資産です。テストマネジメントツールには、これらの資産の状況を質的、 量的に素早く把握するための機能が備わっています。

QualityForwardなら、さらに

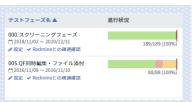


一般的なテストマネジメントツールの機構に加えて、QualityForward はさらなる価値を提供します



テスト消化数だけではない、多面的な進捗管理

QualityForwardでは、一般的なテストマネジメントツールが備えるテストケースの消化数、テスト結果種別集計に加え、テスト結果がどのような推移でその成分を変えていったかが把握できるトレンドグラフ、および、テスト観点ごとのシェアとPASS率を一目で把握できるカバレッジパネルを搭載しています



現場に毎日効いてくる爆速いと大規模テスト資産管理

テストマネジメントツールは、現場のエンジニアが毎日、ロールによっては一日中操作し続けます。
QualityForwardはそんな現場のエンジニア、マネージャが日々快適にタスクを消化できるよう、極限まで応答性に
こだわって開発しています。かつ、その快適さは数万、数十万のテストケースを投入しても失われません。

GET /api/v2/test_phases/:test_phase_i... POST /api/v2/test_phases/:test_phase... POST /api/v2/test_phases/:test_phase... POST /api/v2/test_phases/:test_phase... PATCH /api/v2/test_phases/:test_phas... PATCH /api/v2/test_phases/:test_phas... DELETE /api/v2/test_phases/:test_phas...

REST APIによる柔軟なテスト資産へのアクセス、他ツールとの連携

与えられた参照権限の範囲内であれば、あらゆるテストケース資産、テスト結果資産へ、REST APIを通じてアクセス可能です。また、書き込みも可能ですので、外部の自動テストツールとの連携により、手動テストと自動テストをシームレスに同期、管理することが可能です。

・ PASSのラベル PASS ・ PASSのラベル PASS ・ 国用特徴性と製品の振る舞いに相違がない場合に指定しませります。 主 差秒集計の対象としない ・ FAILのラベル FAIL ・ の間特徴性と製品の振る舞いに相違がある。または観測 単数集計の対象としない

テスト/品質会社ならではの、多様なプロジェクトに対応

あらゆるドメイン、規模のお客様による様々なルールに適応できるよう、QualityForwardは他に類を見ないレベルで細やかな設定が可能です。例えば、テスト結果のラベル、進捗として計算するテスト結果の種類、レポートのラベル、テストケースの列数(200列まで!)など、あらゆる現場の現在の事情に対応します。

事例:導入効果

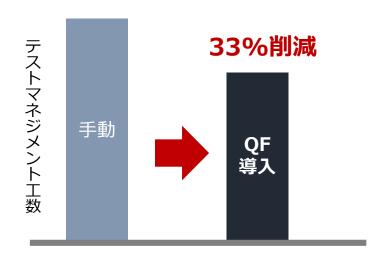


Aプロジェクト

平均的なプロジェクト

チーム構成:25名(管理者1名、テスト実行者24名)

拠点:1ヶ所

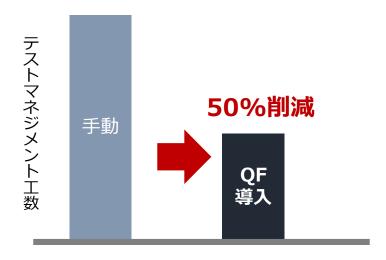


主に管理者の雑務を軽減

Bプロジェクト

チーム構成:60名(PJ統括1名、管理者3名、テスト実行者56名)

拠点:3ヶ所(国内2ヶ所、海外1ヶ所)



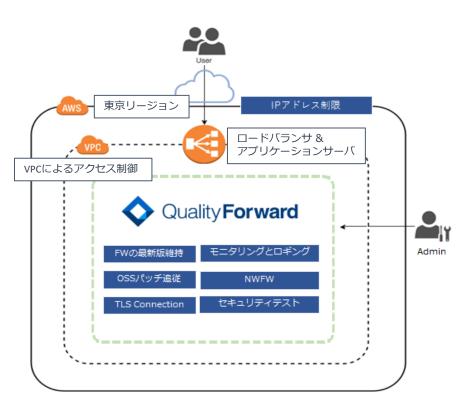
多拠点展開では更なる工数の削減

クラウドシステム構成とセキュリティ施策



VERISERVE

さまざまな規模、様態のお客様のセキュリティチェックをパスできる基準を備えたうえで、 テスト・品質ベンダならではの、社内の専門家によるセキュリティテストを実施しています



セキュリティ施策	内容	
IPアドレス制限	お客様にご指定いただいたIP範囲以外からの一切のア クセスを遮断します	
OSSパッチ追従	QFが利用しているOSSにセキュリティパッチがアナウンスされ次第、適宜OSSをアップデートし、既知の脆弱性を突かれるリスクを軽減します	
FWの最新版維持	FW(Ruby on Rails) は常に最新版で動作するように、 QF側を追従させています	
セキュリティテスト	ベリサーブのセキュリティテストチームが適宜、第三 者の立場で各種セキュリティテストを実施します	
モニタリングとロギング	AWS/QF双方の機能として、負荷状況のモニタリングと、アクセスログを取得し追跡性を確保しています	
NWFW	AWSの機能として、VPCのネットワークにはファイア ウォールが設置され、開発チームが設定した種類のア クセスのみを許可します(TCP/IP レベルの防御)	
TLS Connection	ユーザとQFの間のすべての通信はTLSによって暗号化 されています	
ログイン方式	ID,パスワードによる認証に加えてBasic認証を経由る二段階認証、パスワードの有効期限設定が可能で(ベリサーブ管理者による設定)	

可用性と製品品質



QualityForwardは、自身がテスト・品質ベンダであるベリサーブならではの高可用性、高品質を実現

SLA稼働率

99.9%

年間8時間の計画外停止

稼働実績

99.99%

年間53分の計画外停止

セキュリティ・データ破損 にまつわる市場不具合

0件

他社状況



各社ヒアリングした状況です

業種	事業内容	開発製品	導入の目的
OEM	自動車メーカ	自動車	集計業務のムダ削減(Tier1とのリレーション) テスト実行後の品質分析力強化
ゲーム	家庭用ゲーム機メーカ	ゲーム機 本体	大量のテストマネジメントを少人数で対応する体制 テスト項目の網羅性の分析による品質向上
車載	車載メーカ	カーナビ	大量のテスト実施状況のリアルタイム可視化 多拠点の情報一元化
MAP	地図ナビアプリ開発会社	MAP アプリ	OEM、仕向地ごとのテスト実施状況の一元化
メーカ	コンシューマ向け電子機器メーカ	電子辞書	膨大なテスト評価管理の効率化 (約6,000枚~ の評価シート)
クラウド アプリ	法人向け会計クラウドサービス	会計クラウド アプリ	リグレッションテスト業務効率化 テスト項目内容の精度向上

スクリーンショット



■ 膨大なテストスイートもN次元管理 タグ付け、タグ検索機能



充実のレポート、グラフ、パネル

■ テスト実行時の各種イベントを記録&通知。
 □ ワークフロー&テストサイクル掲示板





主な機能



VERISERVE

テスト資産管理

- Excelからのプレビュー付きインポート
- オンラインでのテストスイート直接開発・編集
- テストスイートへの関連ファイル添付
- テストスイートの版数管理
- テストスイートごとに前回実行工数を自動集計
- ・ 25列までの自由なテスト定義部
- ・ 10列までの自由なテスト結果部
- Excelデータ互換(お互いにペースト可能)
- チーム内で情報共有を自由に記載できるチームWiki
- テストスイート、テスト結果の REST API による読み 書き

テスト実行

- ・ スプレッドシートライクUI/UX
- オンラインでのテスト結果入力
- テスト結果の変更履歴
- テストサイクルとそれをまとめるテストフェーズ
- テスト結果の.xlsx形式エクスポート
- テスト結果のチェック、差し戻し、 完了のステータス管理

テスト結果集計&分析

- 全体を俯瞰するダッシュボード
- テストサイクル予実&期日バー
- テストフェーズ予実&期日バー
- テストケース残数バーンダウンチャート
- テスト進捗予実設定
- 質問数チャート
- バグ曲線+予実設定
- バグ曲線をCSVで登録
- 日毎のテスト実施数・結果数を集計した実績推移 表
- 実績推移表の.xlsx形式エクスポート
- テスト結果7種類 x テスト結果補足20種類の組み 合わせで140種類定義可能

プロジェクト管理

- 新規プロジェクト作成
- テスト結果ラベルの設定
- 進捗の集計対象とするテスト結果の選択
- テスト定義部の初期値設定
- テスト結果部の初期値設定
- APIキーの発行、キー更新

ユーザ管理

- ユーザ毎のアクセス権限設定
- プロジェクト管理者設定
- ユーザの招待・削除
- テナントの切り替え(マルチテナント対応)
- ユーザプロフィール設定

BTS連携

- RedmineまたはJIRAとの接続
- バグ曲線の自動描画
- ・ 最近のインシデント10件の表示
- 優先度別チャートの表示
- ステータス別チャートの表示

高パフォーマンス

- 数千、数万件のテストケースに対応
- 直感的かつサクサク動作するUI